

いしかわ青少年安心ネット環境推進連絡会第5回会合及び研修会



連絡会で挨拶する星局長

北陸総合通信局（局長 星 克明）は、平成28年2月2日（火）、ITビジネスプラザ武蔵において、いしかわ青少年安心ネット環境推進連絡会（座長 村井 万寿夫 金沢星稜大学人間科学部教授）の第5回会合を開催し、構成員等30名が出席しました。

冒頭、星局長が「昨年4月、金沢駅において、早朝7時から「春のあんしんネットキャンペーン」を実施し、多くのマスコミから取材を受け、効果的に啓発活動が実施できた。また、9月に北陸管内で初めて「高校生ICTカンファレンス2015in石川」を開催し、とても有意義な取組になった。平成28年度も「春のあんしんネット・新学期一斉行動」、「高校生ICTカンファレンス」、地域レベルのセミナーや講演会、e-ネットキャラバン等を本連絡会と密接に連携して取り組み、青少年のリテラシー向上に努めていきたい。」と挨拶しました。

連絡会では、村井座長の進行により、設置要綱の改正、平成27年度活動報告及び平成28年度活動計画が承認され、新たに座長として金沢大学地域連携センターの浅野秀重教授が選出されました。また、総務省から青少年の安心・安全なネット利用に関する取組について説明したほか、構成員の取組では、高校生ICTカンファレンスin石川実行委員会が「高校生ICTカンファレンスの取組」を説明しました。

さらに研修会では、構成員のほか教育、警察、電気通信事業の関係者を加えた43名が参加し、高橋誠氏（LINE株式会社 政策企画室）が「LINEのご紹介と、子どもがインターネットを利用する際の注意事項」、小木曾 健氏（グリーン株式会社 政策企画室 安心安全チーム マネージャー）が「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」、朝倉 孝之氏（株式会社ディー・エヌ・エー システム本部 カスタマーサービス部）が「インターネットやスマートフォンでのトラブル事例と回避策について」と題して講演しました。また、講師から子どもがインターネットやスマートフォンを安心して利用するための各社の取組等についても説明がありました。



座長の金沢星稜大学の村井教授



新座長の金沢大学の浅野教授



連絡会の第5回会合



多くの関係者が参加した研修会